

模擬講義概要

経済学科 小野塚 祐紀 准教授 「因果推論の基礎」

現在の経済学ではデータを用いた分析が主流となっています。特に近年では、因果関係を明らかにすることに多大な労力が割かれています。本講義では因果関係の基本的な考え方や経済学での応用例を説明します。

商学科 岡田 龍哉 准教授 「数字から何が見えるか：会計学入門の入門」

会計はビジネスの言語と表現されることがありますが、会計を言語として使いこなすというのはどういうことなのでしょうか。本講義では、会計を学ぶ上で最初に意識しておきたい会計の使い方・役立ちを説明します。

企業法学科 尾下 悠希 准教授 「日本の空き家対策に関する法—法学の一分野としての「行政法」の紹介」

日本には現在、約2100個の法律があります。大学の授業で接するのはそのうちのほんの一部ですが、その他の法律にも対応しうる「解釈方法論」を学ぶのが大学の法学の授業です。本講義では、その一端として、日本の空き家対策に関する法を取り上げ、「行政法」という法分野について紹介します。

社会情報学科 三浦 克宜 教授 「アルゴリズムの「ひらめき力」を科学する～等価変換に基づく思考法～」

プログラミングの本質はコード記述ではなく、問題を解くアルゴリズムの「ひらめき力」にあります。本講義では、アルゴリズムを組み立てる上で重要な「等価変換的な思考力」の大切さについて学びます。

一般教養科目 須田 珠生 准教授 「校歌 その成立と展開をめぐって」

今日の学校では、当たり前のように校歌が制定されています。しかし実は、明治以来現在まで、学校に校歌制定を義務づけることを定めた法令は存在しません。校歌はいつ生まれ、どのようにして広がっていったのか。そうしたことを歴史的な視点を踏まえながらお話します。

外国語科目 石川 友和 准教授 「Communication through English as a global language」

必修科目「英語」だけでなく、交換留学や教員免許取得を目指す学生も多く履修する「英語コミュニケーション」も念頭に授業を行います。日本語で補足しながら進めます。どなたでもお気軽にご参加ください！